

地域まちづくり協議会の他市事例 事務局調べ】

①城東地区まちづくり協議会（三重県 亀山市）

組織範囲：おおむね小学校区

人口/世帯数：766 人/324 世帯（H28 時点）

高齢化率：29.6%

※平成 23 年に設立。

《コンセプト》 安心、安全が感じられるまちづくり
どの世代からも一体感が感じられるまちづくり
人と人を見守り、助け合いの

《取組内容》

- ・三世代交流事業、手芸、切り絵、ワークショップ、サロン、みんなのつどい、体操など

②和田山地区地域自治協議会（兵庫県 朝来市）

組織の範囲：小学校区

人口/世帯数：5,028 人/2,130 世帯（R2 時点）

高齢化率：27.6%

※平成 20 年に設立。

《コンセプト》 子どもから高齢者まで誰もが参加しやすい交流のまちづくり

互いに支え合う安全・安心なまちづくり
自然環境の保全とクリーンなまちづくり
地域内外への情報発信、共有のまちづくり

《取組内容》

- ・レクリエーション大会、ふれあいゴルフ大会、防犯活動、高齢者向け交通安全、定住移住勉強会、ゴミ拾い、ゴミ出しや買い物支援

③大野木長寿村まちづくり会社（滋賀県 米原市）⇒まち協ではなく、市民団体

組織の範囲：単位自治会

人口/世帯数：415 人/147 世帯（H27 時点）

高齢化率：32.8%

※平成 23 年に設立。平成 29 年に一般社団法人を設立

《コンセプト》 地域の課題は地域で解決「小さな新しい公共」
大野木人が大野木人のために知恵と力を結集
柔軟かつ持続する仕組み
いつも笑顔で「明るく、楽しく、元気」

《取組内容》

- ・屋内作業(ゴミ出し、草むしり他)、屋外作業(庭の手入れ、畑の管理他)、たまり場の運営、ホームステイの受入、特産品づくり、宅配昼食、付き添い移送サービス、借り貸し農園、認知症予防教室など